

レンタル承諾書

重要:

レンタル中の事故については一切の責任を負えません。各自の責任の上で行動をしてください。
 また、レンタル用品の破損・紛失時には、その度合いによって定価の5～90%の金額を請求させていただきます。

期間 日間

艇本体(¥) × ¥ _____

艇本体(¥) × ¥ _____

品名	数量	金額	品名	数量	金額
パドル					
ライフジャケット					
ヘルメット					
ウェットスーツ					
パドリングジャケット					
パドリングシューズ					
インナーウェア					

点セット(¥) × ¥ _____

回送 × 艇 ¥ _____

合計金額 ¥ _____

.....

年 月 日

署名 (サイン)	
住所	〒
TEL	
E-mail	

カヌー・カヤック全般注意事項

- ・ PFD(ライフジャケット)は必ず着用しましょう。
- ・ 水温、気温に適したウェアを身につけてください。
- ・ 必要に応じてヘルメットを着用してください。
- ・ 一人でのパドリングは極力さげましょう。
- ・ 自分のレベルに合ったゲレンデにてパドリングしてください。
- ・ 増水などの悪条件下でのパドリングはしないでください。
- ・ 飲酒しながらのパドリング、また、体調不良の状態でのパドリングは避けてください。
- ・ スムーズな乗り降りを妨げるような積載等はいしないでください。
- ・ 初めての場所や不確かな場所ではスカウティング(陸上事前調査)を行ってください。
- ・ 人口的付設建造物は大変危険ですので早めに回避してください。
- ・ レンタル用品にはショップの名前・TEL・住所が書かれています。もしもの時の為に各自の持ち物にもそれらをマジックで記入しておきましょう。
- ・ リバーカヤック、カナディアンカヌーの浮力体はパドリング前に浮力体内の空気の確認を行ってください。
- ・ パドリングの前に用具を再度点検してください。
- ・ ゴミは持ち帰りましょう。

インフレーターブル注意事項

- ・ インフレーターブルカヤックは、いくつかの空気室からできています。一つ一つの空気室をパンパンになるまで空気を入れていくのではなく、はじめはそれぞれの空気室がある程度の形になるぐらいに控えめに空気を入れていき、後でそれぞれ十分に膨らませてください。
- ・ バルブ中央の歯車形状をした軸部は、上下の位置で固定されます。軸部が下がっている場合は、チューブ内の空気が抜けます。軸部が上がっている場合は、チューブ内の空気が抜けません。チューブ内の空気を抜く場合は、バルブの軸部を押して左に回して下げてください。空気を入れる時は、右回りに押し回しすると、軸部が上がります。
- ・ 直射日光にあるとボートの空気圧が上昇します。ボートを陸上の直射日光が当たる場所におく場合は、少し空気を抜いておいてください。破裂する恐れがあります。水上に浮かせておく場合も定期的に水をかけるなどしてください。水温や気温が低い場合、カヤックは膨らませた時より収縮し張りを失います。この場合はポンプで空気を追加してください。
- ・ ボートを鋭くとがったものの上に置かないでください。

返却時注意事項

- ・ レンタル品の数量を確認し紛失・破損等がないかチェックしてください。
- ・ キャンプ用品(テント・タープ・寝袋等)は雨天時以外は必ず乾かした後にご返却ください。